



Osaka University

公開シンポジウム 「現代科学と技術の最前線」

現代社会にとって、科学や技術は、空気のようなものかもしれません。
けれども刻々と進む科学と技術は、私たちの世界観を変え、未来を作っています。
科学と技術は、人間を特徴付ける文化であり、未来に繋がる社会の基盤です。
日本学術会議と大阪大学が、人類の知の活動の最前線にご案内します。

日時 2007年8月9日(木) 15:00~18:00

場所 大阪大学中之島センター 10階
「佐治敬三メモリアルホール」

参加費
無料

大阪市北区中之島4-3-53

主催 日本学術会議第三部、近畿地区会議
大阪大学

後援 朝日新聞社

プログラム

■ 挨拶

海部 宣男 (放送大学教授、日本学術会議第三部部長)

宮原 秀夫 (大阪大学総長、日本学術会議第三部会員)

■ 司会

小林 敏雄 (財団法人日本自動車研究所副理事長・研究所長
日本学術会議第三部副部長)

■ 講演

海部 宣男 (放送大学教授、日本学術会議第三部部長)

「解けた冥王星の謎 -新しい太陽系の姿」

河田 聡 (大阪大学大学院工学研究科教授)

「ナノとフォトンが創る21世紀の科学と技術」

■ 閉会の挨拶

土居 範久 (中央大学理工学部教授、日本学術会議副会長)

